

委託事業実施内容報告書

平成21年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名(財)福岡YWCA

1 事業の趣旨・目的

A: 日本語を母語としない子どものための日本語教室(ハッピースクール)

18歳までの子ども対象に日本語教育と学校教科のサポートを行う。レベルとペースに応じた授業で日本語学習におけるストレスを減らし、楽しい子ども時代を過ごす力を育む場所となることを目指す。

B: 介護職を目指す在日フィリピン人のための日本語教室

在日フィリピン人の就業支援。文化や習慣、介護現場における日本語会話能力などを身につけ、介護施設などに就職することを目指す。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	出席者	議題	会議の概要
2009/5/21	栗山昌子、中村政弘、 呉珉庚、中本かほる、 甲斐悦江、江副史子、 野崎千代	2009年度の教室運営にあ たって	・文化庁委託業務の説明 ・各教室の目標・目指す 形について意見交換
2009/11/10	栗山昌子、中村政弘、 呉珉庚、中本かほる、 甲斐悦江、江副史子、 野崎千代	中間報告	・現状報告 ・現時点の問題点・課題 ・後半に向けて
2010/2/4	栗山昌子、中村政弘、 マリア・ロザリオ・ピケロ・バ レスカス、ロペス・マリオ、呉 珉庚、中本かほる、甲 斐悦江、江副史子、野 崎千代	1年の振り返り 来年度に向けて	・現状報告 ・本年度の問題点 ・来年度に向けて ・介護日本語のテキスト について

【写真】(会議風景の写真を1～2枚参考に添付して下さい。)



3 日本語教室の開催について

①日本語教室の名称

A: 日本語を母語としない子どものための日本語教室(ハッピースクール)

B:: 介護職を目指す在日フィリピン人のための日本語教室

②開催場所 (財)福岡 YWCA 会館

③学習目標

A: 日本語を母語としない子どものための日本語教室(ハッピースクール)

「学校生活が支障なくおくれる日本語の習得」

「年齢に応じた生活を送るため日本語の習得」

しかし、個人の学習目標は様々であり、一概に決めることしていない。

- ・小学生の場合は保護者と3者で話しあい、目標を決める
- ・中学生以上の場合は、本人の希望に沿う

B:: 介護職を目指す在日フィリピン人のための日本語教室

介護現場での日常会話ができるようになる

敬語・敬称を使った会話ができるようになる

専門用語が理解できるようになる

介護記録文が書けるようになる

④使用した教材・リソース

A: 日本語を母語としない子どものための日本語教室「ハッピースクール」

日本語学級Ⅰ・日本語学級Ⅱ/ ひらがな50音 (凡人社)

こどものほんご・練習帳・絵カード(スリーエーネットワーク)

みんなの日本語Ⅰ・みんなの日本語Ⅱ・中級Ⅰ(スリーエーネットワーク)

新日本語の中級 (スリーエーネットワーク)

おはなし読解ワーク初級・中級/さくぶんれんしゅうワーク (葛西ことばのテーブル)

くもんの日本地図パズル/ひらがなことばカード/漢字カード/カタカナカード(くもん出版)

B::介護職を目指す在日フィリピン人のための日本語教室

(株)インターアジアホームヘルパー講座の介護のためのオリジナルテキスト
ホームヘルパー丸ごとガイド(ミネルバ書房)

⑤受講者の募集方法

A:日本語を母語としない子どものための日本語教室(ハッピースクール)

福岡市教育委員会を通じて、市内の小中学校へ案内配布

市民センター・公民館・図書館へ案内配布

福岡市内の小中学校で、日本語取り出し授業の日本語教師への案内

B::介護職を目指す在日フィリピン人のための日本語教室

フィリピン人ネットワークでの紹介

ホームヘルパー講座への案内

⑥受講者の総数

A:日本語を母語としない子どもの日本語教室(ハッピースクール) 46 人

* 短期間の参加、既に帰国した人数も計上

B:介護職を目指す在日フィリピン人の日本語教室 18人

⑦開催時間数(回数)

A:日本語を母語としない子どもの日本語教室(ハッピースクール)

45 時間 (全 45 回)

B:介護職を目指す在日フィリピン人の日本語教室

55.5 時間 (全 34 回)

① 日本語教室の具体的内容

A: 日本語を母語としない子どもの日本語教室(ハッピースクール)

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	5月9日 13:00~14:00	1	20人	a. 韓国 韓国語 4人 b. 中国 中国語 6人 c. 米国 英語 2人 d. フィリピン 英語 1人 e. マレーシア 中国語 2人 f. ベトナム ベトナム語 2人 g. オーストラリア 英語 1人	7人	レベル別で異なる(ひらがな・カタカナ練習・言葉遊び・漢字・作文・文法・受験対策など)
②	5月16日	1	21人	a. 4人 b. 9人 d. 3人 e. 2人 f. 2人 g. 1人	8人	同上
③	5月23日	1	17人	c. 4人 d. 6人 e. 1人 f. 4人 g. 1人 h. イギリス 英語(1人)	8人	同上
④	5月30日	1	21人	a. 4人 b. 8人 c. 2人 e. 2人 f. 4人 h. 1人	8人	同上
⑤	6月6日	1	25人	a. 5人 b. 8人 c. 2人 d. 3人 e. 2人 f. 3人 g. 1人 h. 1人	9人	同上
⑥	6月13日	1	25人	a. 5人 b. 8人 c. 2人 d. 3人 e. 2人 f. 3人 g. 1人 h. 1人	9人	同上
⑦	6月20日	1	24人	a. 5人 b. 8人 c. 2人 d. 3人 e. 2人 f. 3人 g. 1人 i. ドイツ ドイツ語 1人	8人	同上
⑧	6月27日	1	27人	a. 6人 b. 8人 c. 2人 d. 4人 e. 2人 f. 3人 g. 1人 i. 1人	9人	同上
⑨	7月4日	1	24人	a. 5人 b. 8人 c. 2人 d. 3人 e. 2人 f. 3人 g. 1人	9人	同上
⑩	7月11日	1	19人	a. 3人 b. 5人 e. 2人 d. 3人. f. 5人. f. 1人	8人	同上

⑪	7月18日	1	21人	a.3人 b.6人 c.2人 d.3人 e.2人 f.4人 i.1人	9人	同上
⑫	7月25日	1	21人	b.8人 c.4人 e.2人 f.5人 h.1人 i.1人	9人	同上
⑬	8月19日	1	5人	b.1人、f.4人	1人	同上
⑭	8月20日	15	5人	b.1人、f.4人	2人	同上
⑮	8月21日	1	5人	b.1人、f.4人	2人	同上
⑯	8月22日	1	19人	a.3人 b.6人 d.2人 e.2人 f.4人 h.1人 i.1人	7人	同上
⑰	8月27日	1	5人	b.1人、f.4人	1人	同上
18	8月29日	1	18人	a.5人 b.5人 d.2人 e.2人 f.3人 i.1人	7人	同上
19	9月5日	1	26人	a.6人 b.7人 c.2人 d.4人 e.2人 f.3人 g.1人 h.1人	9人	同上
20	9月12日	1	19人	a.5人 b.5人 c.2人 e.2人 f.3人 i.1人	7人	同上
21	9月19日	1	19人	a.5人 b.5人 c.2人 e.2人 f.3人 i.1人	7人	同上
22	9月26日	1	24人	a.6人 b.7人 c.2人 e.2人 f.4人 h.1人 i.1人 j.メキシコ スペイン語 1人	9人	同上
23	10月3日	1	21人	b.8人 c.4人 e.2人 f.5人 i.1人 j.1人	8人	同上
24	10月10日	1	22人	a.3人 b.8人 c.2人 d.1人、 e.2人 f.5人 j.1人	9人	同上
25	10月17日	1	28人	a.6人 b.9人 c.2人 d.2人 e.2人 f.4人 g.1人 i.1人 j.1人	10人	同上
26	10月24日	1	25人	a.6人 b.9人 c.2人 d.2人 e.2人 f.4人 g.1人 i.1人	9人	同上
27	10月31日	1	20人	b.7人 c.4人 e.2人 f.5人 i.1人 j.1人		同上

28	11月14日	1	26人	a.5人 b.8人 c.2人 d.1人 e.2人 f.5人 g.1人 i.1人 j.1人	9人	同上
29	11月28日	1	23人	a.5人 b.7人 c.2人 d.1人 e.2人 f.4人 i.1人 j.1人	8人	同上
30	12月5日	1	28人	a.6人 b.9人 c.2人 d.2人 e.2人 f.4人 g.1人 i.1人 j.1人	8人	同上
31	12月11日	1.5	3人	b.1人 f.2人	1人	同上
32	12月12日	1	21人	a.5人 b.6人 c.1人 e.2人 f.4人 g.1人 j.1人 i.1人	8人	同上
33	12月18日	1.5	3人	b.1人 f.2人	1人	同上
34	12月19日	1	23人	a.3人 b.8人 c.2人 d.2人 e.2人 f.4人 i.1人 j.1人	8人	同上
35	1月9日	1	17人	a.5人 b.5人 e.1人 f.4人 i.1人 j.1人	6人	同上
36	1月16日	1	25人	a.5人 b.8人 c.2人 d.1人 e.2人 f.5人 i.1人 j.1人	8人	同上
37	1月23日	1	25人	a.5人 b.8人 c.2人 d.1人 e.2人 f.5人 i.1人 j.1人	8人	同上
38	1月30日	1	25人	a.5人 b.8人 c.2人 d.1人 e.2人 f.5人 i.1人 j.1人	8人	同上
39	2月6日	1	23人	a.3人 b.8人 c.2人 d.2人 e.2人 f.4人 i.1人 j.1人	8人	同上
40	2月13日	1	24人	a.5人 b.7人 c.2人 d.1人 e.2人 f.5人 i.1人 j.1人	9人	同上
41	2月20日	1	21人	a.5人 b.6人 c.2人 e.2人 f.4人 j.1人 i.1人	9人	同上
42	2月27日	1	27人	a.6人 b.8人 c.2人 d.2人 e.2人 f.4人 g.1人 i.1人 j.1人	9人	同上

43	3月6日	1	21人	a.5人 b.6人 c.2人 e.2人 f.4人 j.1人 i.1人	9人	同上
44	3月13日	1	20人	a.4人 b.6人 c.2人 e.2人 f.4人 j.1人 i.1人	8人	同上
45	3月20日	1	30人	a.6人 b.9人 c.2人 d.2人 e.2人 f.5人 g.1人 h.1人 i.1人 j.1人	9人	同上

B:介護職を目指す在日フィリピン人の日本語教室

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
1	8月7日 16:30 ~18:00	1.5	18	フィリピン・タガログ語 18人	2人	オリエンテーション 介護現場説明
2	8月10日	1.5	18	フィリピン・タガログ語 18人	1人	文字・数字・単位の復習
3	8月17日	1.5	16	フィリピン・タガログ語 16人	1人	介護の漢字
4	8月20日	1.5	16	フィリピン・タガログ語 16人	1人	介護の漢字
5	8月24日	1.5	16	フィリピン・タガログ語 16人	1人	介護の漢字
6	8月27日	1.5	15	フィリピン・タガログ語 15人	1人	介護の漢字
7	8月31日	1.5	18	フィリピン・タガログ語 18人	1人	介護の漢字
8	9月7日	1.5	18	フィリピン・タガログ語 18人	1人	介護の漢字
9	9月14日	1.5	16	フィリピン・タガログ語 16人	1人	介護の漢字
8	9月17日	1.5	16	フィリピン・タガログ語 16人	1人	介護現場でよく使う言葉
10	9月21日	1.5	18	フィリピン・タガログ語 18人	1人	介護現場でよく使う言葉
11	9月24日	1.5	17	フィリピン・タガログ語 17人	1人	介護関連用語
12	9月28日	1.5	17	フィリピン・タガログ語 17人	1人	介護関連用語
13	10月1日	1.5	16	フィリピン・タガログ語 16人	1人	介護関連用語
14	10月5日	1.5	15	フィリピン・タガログ語 15人	1人	介護現場での会話
15	10月8日	1.5	15	フィリピン・タガログ語 15人	1人	介護現場での

						会話
16	10月12日	1.5	15	フィリピン・タガログ語 15人	1人	介護現場での会話
17	10月15日	1.5	15	フィリピン・タガログ語 15人	1人	復習・質問
18	10月19日	1.5	15	フィリピン・タガログ語 15	1人	介護専門用語
19	10月22日	1.5	14	フィリピン・タガログ語 14人	1人	介護専門用語
20	10月26日	1.5	15	フィリピン・タガログ語 15人	1人	介護専門用語
21	10月29日	1.5	15	フィリピン・タガログ語 15人	1人	介護専門用語
22	11月2日	1.5	13	フィリピン・タガログ語 13人	1人	介護記録文
23	11月5日	1.5	13	フィリピン・タガログ語 13人	1人	介護記録文
24	11月9日	1.5	13	フィリピン・タガログ語 15人	1人	介護記録文
25	11月12日	1.5	13	フィリピン・タガログ語 13人	1人	復習・質問
26	11月16日	1.5	13	フィリピン・タガログ語 13人	1人	介護専門用語
27	11月19日	1.5	13	フィリピン・タガログ語 13人	1人	介護現場/日本の歌・遊び
28	11月26日	1.5	13	フィリピン・タガログ語 13人	1人	高齢者との会話/敬語
29	11月27日	1.5	13	フィリピン・タガログ語 13人	1人	敬語
30	11月30日	1.5	13	フィリピン・タガログ語 15人	1人	敬語
31	12月3日	1.5	13	フィリピン・タガログ語 13人	1人	敬語
32	12月7日	1.5	13	フィリピン・タガログ語 13人	1人	介護現場
33	12月10日	1.5	13	フィリピン・タガログ語 13人	1人	簡単な法律用語/人権日本語

⑨ 特徴的な授業風景(2~3回分)

(特徴が最もよく表れた日の授業報告を詳細に記載。また、教室風景の写真を数枚添付。)

A: 日本語を母語としない子どもの日本語教室(ハッピースクール)

* 小学生低学年グループ

始まり: 最初に挨拶をして、歌を歌う(身体を動かして、言葉を覚える5分程度)

1週間のことを聞いて、子どもが話しをする時間

よみとり問題(ワークプリント: 10分程度)

かるた遊び(10分程度)

かるたで出た言葉を書く→かるたで出た言葉で文章を書く→みんなで交代して読む→

かるたで出た言葉で使って話しをしてみる(20分~25分)

* 中学生Aグループ

始まり: 先週あったことを話す(2, 3分×人数 15分程度)

前回の宿題プリントについて 答え合わせや質問の時間(15分~20分)

中高生がよく使う言葉(方言)について(20分程度)

「て形」の学習 例文づくり(20分)

* 中学生 B グループ

始まり: 先週あったことをはなして、質問をする: 会話の練習(20分くらい)

先週(みんなの日本語 I 36 課)の復習(10分)

みんなの日本語 I 37 課学習(40分)

宿題の説明



B:介護職を目指す在日フィリピン人の日本語教室

始まり:前回復習:介護用語を漢字で書くミニテスト(10分)→回答、復習(20分程度)

覚えた用語(漢字)を使って、例文を書いてみる、読む(30分)

覚えた用語で会話してみる(ロールプレイ 20分程度)



4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

A:日本語を母語としない子どもの日本語教室(ハッピースクール)

「学校生活に必要な日本語の習得」→個人差があるが、来日3カ月くらいで達成

「年齢に応じた生活日本語の習得」→個人差が大きいが半年くらいで達成

B:介護職を目指す在日フィリピン人の日本語教室

専門用語の理解、読み、敬称・敬語を使った会話は目標を達成できた。

介護記録文の作成は、まだ実際の現場では難しいレベルである。

② 学習者の習得状況

A:日本語を母語としない子どもの日本語教室(ハッピースクール)

個々で目標が異なるため、一概には言えないが、習得が遅い子どもに関しては時間の余裕を持って進める、時間を延長して子ども1名と先生1名で学ぶなど対応して個人の目標に達成している

・来日してすぐ地域の学校に入学する子どもたちが、必要最低限の日本語を習得する

→個人差があるが、それぞれの目標に半年前後で達成できた。

・自分の意思や感情を日本語で伝えることができる

→レベル差があるが、できるようになった。ただし日本語能力の問題ではなく、言葉が極端に少ない子どももいる。

・高校受験を控えた5人の子どもの高校入学→希望の高校に5人合格

B:介護職を目指す在日フィリピン人の日本語教室

専門用語の理解、読みは、ほぼ全員目標を達成できたが、敬称・敬語は理解はできているが、身につけていない学習もいる。記録文についてはまだ難しい。

③ 日本語教室設置運営の効果, 成果

A: 日本語を母語としない子どもの日本語教室(ハッピースクール)

- ・小中学校での日本語取り出し授業の教師と連携して学校での学習内容と歩調を合わせることで、学習者の負担を少なくして、日本語学習に効果をあげることができた。
- ・ひとりひとりのペースに応じた指導を行い、学校でわからないことを土曜日に聞けるという安心感も与えることができ、日本語学習に効果があった
- ・学校以外で同じ状況にある友人を作ることができ、リラックスして学習に臨むことができるので、日本語学習に対して前向きになった。
- ・来日時期の関係で学校に在籍していない子どもを受け止めることができ、入学前の不安をある程度解消することに効果があった。
- ・進学についても情報を共有して受験対策に学習者、保護者とともに取り組むことができた

B: 介護職を目指す在日フィリピン人の日本語教室

- ・介護現場での会話、専門用語、日本の高齢者との会話を理解できたことにより、就職活動に積極的に臨むことができ、学習者が望む生活の基盤づくりに貢献できた。
- ・学習者の家庭内での会話が増え、家族とのコミュニケーションが深まった。
- ・介護現場への就職、また就職への可能性の広がりを学習者が体験することで、自分への自信が生まれた。

④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

A: 日本語を母語としない子どもの日本語教室(ハッピースクール)

- ・小中学校の教師や福岡市内小中学校の日本語取り出し授業の日本語教師との連携により、日本語指導が必要な子どもに日本語指導の機会を提供することができた。また学校での子どもの様子、日本語取り出し授業の内容などに基づいて、ハッピースクールでの学習内容を組み立てることができた。
- ・他の支援団体と連携することで、学齢超過などの問題で学校に入学できずにいる子どもの情報を知り日本語指導の機会を提供することができた。ハッピースクールで、同世代の友人と共に学習することにより、日本の生活や学校に行けない問題などの不安をある程度解消することができた

B: 介護職を目指す在日フィリピン人のための日本語教室

- ・福岡市内外のフィリピン人ネットワークや交流会と連携することによって、就職の可能性と情報を広く伝えることができた。

・地域の介護現場と連携することで、就職へのルートをつくることができる、また在住外国人の日本語能力に関して介護現場が求めていることは何かを知り、学習にいかすことができた。

⑤ 改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)

a. 現状

A:日本語を母語としない子どもの日本語教室(ハッピースクール)

- ・高校生になると会話ができて日常生活に支障がないと学習をやめる子どもも多いが、進学・就職のときに、文章力が低いためついていけない。
- ・10代半ばで来日し働いている層が、日本語能力が1番必要であるが、学習が続かない
- ・成人のボランティア日本語教室は多いが、子ども対象は少ない。子どもが通える範囲で開催してほしいとの要望が多い。

B:介護職を目指す在日フィリピン人のための日本語教室

- ・ホームヘルパー2級講座受講中か受講後の学習者が多いが、夜も働いていることが多く休みがち。
- ・記録文をマスターするには。時間数が不足である。
- ・レベル別に学習することには、抵抗感が強い

b. 今後の課題

A:日本語を母語としない子どもの日本語教室(ハッピースクール)

- ・10代半ばで来日し働いている層に適した時間帯、内容の設定、情報の提供
- ・大学進学、就職のための文章力強化
- ・福岡市東区、春日市、久留米市などでの開催を検討する

B:介護職を目指す在日フィリピン人のための日本語教室

- ・学習時間の設定の見直し
- ・就職先との連携

c. 今後の活動予定, 展望

A:日本語を母語としない子どもの日本語教室(ハッピースクール)

- ・現在の教室を継続して行うが、活動拠点を増やすことができるか検討する。高校卒業後も日本で生活し生きていく日本語能力の必要性が高い子どもたちに貢献できる内容、また働く10代の学習者が学ぶための方策を企画立案し、生活者としての外国人と良い市民社会を築くことを願っている。

B:介護職を目指す在日フィリピン人のための日本語教室

- 2つの仕事をしている学習者も多く、負担が大きい。時間帯と時間数の見直しが必要

である。また介護記録文を書けるようになるまでには、大変な努力を要する。介護現場と連携をとり、どのような学習が必要であるか検討して、教室を考えていきたい。

③その他参考資料

※写真は、肖像権等に配慮し、差し支えないものを添付すること。